



地車連合会が地域貢献 認知症サポーター養成講座

【7月8日・高石市役所】

今回は地車連合会の方が中心に参加し、「認知症は家族だけでなく地域で支えることが重要」と説明を受けました。参加者にはサポーターの証のオレンジリングが配られ、地域で認知症を支える想いを共有しました。



いつもとは違うスポーツに挑戦！ ニュースポーツ体験

【7月8日・カモンたかいし】

誰でも気軽に楽しめることを目的に考案されたニュースポーツ。参加者はスポーツ吹き矢や公式輪投げなどの体験を行いました。普段あまり見かけない競技に夢中になり、何度もチャレンジする様子が印象的でした。



1日も早い被災地の復興を祈って 広島県方面へ救援物資を搬送

【7月10日・堺市大浜埠頭】

平成30年7月豪雨の被災地に対して、大阪府内17市が支援物資を提供し、本市からは備蓄水(490ml)2400本を提供しました。支援物資は国土交通省の船により、広島県に輸送されました。



高石に生まれた新しい親水空間 芦田川ふるさと広場完成

【7月18日・芦田川ふるさと広場】

完成した芦田川ふるさと広場は自然の川を利用した広場でどなたでも自由に利用できます。親子の散歩や健康づくりのウォーキングコース等として多くの方が利用されています。また、川底にはいろいろな生き物が生息しています。じっくり観察してみてください。ご利用の際は、「水辺で安全に遊ぶためのルール」「広場の利用について」の看板をよく読みルールをしっかりと守りましょう。なお、川底が滑りやすい場合には注意してください。



元気な稚魚が泳ぎ回る 高石漁港で稚魚を放流

【7月18日・高石漁港】

水産資源の回復や確保のため、高石市漁業協同組合の漁師の皆さんの手で、ヒラメ・チヌ・アコウの稚魚が放流されました。放流された稚魚は、大阪湾を泳ぎ回って子孫を増やし、豊かな漁場への再生を応援します。